

# StorNext G300ゲートウェイ

StorNextビッグデータ環境への柔軟で低コストなアクセス



## ビッグデータ用StorNextソリューション

ビデオ監視から地震探査やDNA研究まで、企業は非構造化ビッグデータと呼ばれるデジタル資産の驚異的な増加を経験しています。このデジタル・コンテンツは、データ量が多く、ほとんど再作成が不可能であり、企業や機関にとって非常に高い価値を持っています。StorNext®アプライアンスは、ビッグデータ専用設計されており、コスト効率と管理の容易性に優れたスケーラブルで高性能なソリューションをユーザーに提供します。StorNext G300ゲートウェイ・アプライアンスは、コンテンツの高速配布とオンデマンド・アクセスを行うためにStorNextに保存されているデータへのEthernetアクセスを仮想化する高速ネットワーク・テクノロジーを活用して、ビッグデータへの柔軟で低コストなアクセスを提供します。

## バランスのとれたパフォーマンス

クアンタムによって最適化され、検証され、サポートされるStorNext G300ゲートウェイ・アプライアンスは、従来のLANベースのソリューションを超えるオンデマンド・ストリーミング・クライアント・パフォーマンスを提供します。このゲートウェイは、ユーザーが多数のサーバーを（レンダリング、地震データの処理、デスクトップでの編集などの目的で）所有しており、FCほどの速度は不要でも、共有のデータ・セットに高速同時アクセスを行う必要がある場合に適しています。G300ゲートウェイ・ファミリーには、StorNext G301（集約スループットが800MB/秒の1GbE）とStorNext G302（集約スループットが1.6GB/秒の10GbE）の2種類のモデルがあります。これらは、容易にプロビジョニングされ、最適なパフォーマンスとなるようにStorNext専用設計されています。また、パフォーマンス、スケーラビリティ、および高可用性が調和よく設計されています。将来の投資を保護するために、1GbEから10GbEへの変換キットも用意されています。

搭載されているStorNextソフトウェアは、複数のG300ゲートウェイ間の負荷を監視し、トラフィックが均等になるように、使用可能なゲートウェイのネットワーク・インターフェース・カードへのリクエストの動的な再割当てを行います。G300ゲートウェイでエラーが発生した場合、このゲートウェイに対するI/Oリクエストは他のアクティブなゲートウェイにリダイレクトされます。これによって、LANクライアントがそれらのデータにアクセスできなくなるのが回避されます。この処理は自動的に実行されるので、従来のNFS/CIFSのLAN接続では通常発生する、クライアント・マシンを新しいターゲットに再マップしたりマウントする管理作業が大幅に削減されます。

## 投資の保護

優れた柔軟性を提供する新しいライセンス・モデルによって、クライアントを動的に追加し、変更をワークフローまたは構成済みのStorNext環境全体に適用することが以前より容易になります。ユーザーは、追加のライセンスを購入することなく、ゲートウェイの使用可能な帯域幅の範囲内で、ワークフローのニーズに基づいた数だけクライアントを接続できます。

## 主な特長と利点

- StorNext環境専用 - G300ゲートウェイ・アプライアンスはStorNextファイル・システム・ソフトウェア環境に導入可能であり、StorNext M330および他のStorNextメタデータ・コントローラと互換性を維持
- 導入が容易で複雑な設定が不要 - ライセンス購入済みのソフトウェアがインストールされているため、導入が容易で、複雑な設定が不要
- ハイパフォーマンス共有アクセス - 高性能なデータ共有およびLAN経由での複数のユーザーからの同時アクセスが可能
- 容易なインストール - ゲートウェイ変換キットの提供によって、投資が保護され、1GbEから10GbEネットワーク・インフラストラクチャへの移行が容易
- 容易な管理 - 統合された監視機能によって、接続されているすべてのゲートウェイ、クライアント、およびファイル・システムに関するパフォーマンスの状況をグラフィカルに表示、最適なネットワーク使用率を実現
- ワールドクラスのサービス・チームによるサポート - 購入時から継続してクアンタムのStorNextサービス・チームがサポート

## システム

クライアント接続	ゲートウェイ・アプライアンス1GbE Ethernet
G301:	ゲートウェイ・アプライアンス10GbE Ethernet
G302:	Copper TwinaxケーブルまたはOptical OM3ケーブルも使用可 (オプション)
SAN接続:	8GbpsデュアルFibre Channel SAN接続
クライアントのスループット	ゲートウェイあたり800MB/秒 (合計)
G301:	ゲートウェイあたりの1.6GB/秒 (合計)
G302:	ゲートウェイ・ライセンス
同梱品:	StorNext SANクライアント・ライセンス (Linux) x 1 ラック・レールおよび取付用部品 G301からG302への変換キット (オプション)

## StorNext G301ゲートウェイ・サーバー仕様

プロセッサ:	E5620 2.4GHz CPU (4コア) x 2
メモリ:	4GB RAMメモリ・モジュール x 6 (合計24GB)
搭載1GbEポート:	x 2 (標準 x 1とiDRAC x 1)
1GbE NICポート:	x 8 (クアド・ポート x 2)
FC NICポート:	8Gbps Fibre Channelポート x 2
内部ディスク・ドライブ用	内部SASディスク・ドライブ用RAIDアダプター
RAIDコントローラ:	
内部ディスク・ドライブ:	RAID-1 (1+1) に構成された500GB SATA HDD (6Gbps, 7.2K RPM, 3.5インチ) x 2
電源:	750W x 2 (冗長構成)
冷却:	ファン x 2 (冗長構成)

## StorNext G302ゲートウェイ・サーバー仕様

プロセッサ:	E5620 2.4GHz CPU (4コア) x 2
メモリ:	4GB RAMメモリ・モジュール x 6 (合計24GB)
搭載1GbEポート:	x 2 (標準 x 1とiDRAC x 1)
1GbE NICポート:	x 2 (デュアル・ポート x 1)
10GbEポート:	x 2 (デュアル・ポート x 1)
FC NICポート:	8Gbps Fibre Channelポート x 2
内部ディスク・ドライブ用	内部SASディスク・ドライブ用RAIDアダプター
RAIDコントローラ:	
内部ディスク・ドライブ:	RAID-1 (1+1) に構成された500GB SATA HDD (6Gbps, 7.2K RPM, 3.5インチ) x 2
電源:	750W x 2 (冗長構成)
冷却:	ファン x 2 (冗長構成)

## 使用環境

湿度:	20~80% (結露なし)
温度:	10°C~35°C、最大高度900m 24°C、最大高度3,048m
エア・フロー:	適切なエア・フローを得るためにはユニットの後ろ側に10.2 cmの空間が必要

## 電源

提供電源コード:	北米NEMA 5-15P電源コード (3m) x 2本 欧州CEE 7/7電源コード (3m) x 2本 NEMA C13 to C14ケーブル (1.2m) x 2本
電圧:	100~240VAC
周波数:	50~60Hz

## 外形仕様

幅 (mm/インチ)	436.6/17.19
奥行 (mm/インチ)	609.9/24
高さ (mm/インチ)	86.4/3.4
重量 (kg/ポンド)	22.5/49.5

当製品の販売に関するお問い合わせは右の販売代理店または取扱店までお願いします。

<http://www.quantum.com/jp/>

# Quantum®

Preserving the World's Most Important Data. Yours.™

日本クアンタムストレージ株式会社

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-25-15 TEL. 03-5978-0070

Quantum, Quantumロゴ, DXi, DXi Accent, Scalar, StorNextおよびVisionはクアンタム社の登録商標です。その他すべての名称またはロゴは、それぞれの所有者の商標または登録商標です。本カタログに記載の仕様については予告なく変更することがあります。

©2012 Quantum Corporation. All rights reserved.

正規販売代理店及び取扱店

ティアック株式会社 <http://www.teac.co.jp/>  
情報機器事業部 情報機器営業部 海外営業課  
〒206-8530 東京都多摩市落合1-47  
TEL 042-356-9164 FAX 042-356-9185  
StorNextサイト <http://teac-stornext.jp/>